

学年	高校1年	教科	国語
コース	RC/ICS/MSTC	科目	国語総合（現代文）
時間数	3時間/週		

重視したいコンピテンシー

① 創造性	二項対立を超えるよう、グループでの対話を重視し、創作力を向上
② コミュニケーション	読解偏重ではなく、「話す・聞く・読む・書く」の総合力を向上
③ リーダーシップ	価値観が違う人・文章と関わることで、1人1人の主体性を涵養

3	整理した内容(情報)を、相手の立場や考えを尊重しながら、話し方に注意して、わかりやすく説明できる。	把握した内容に関して、自ら疑問を持ち、問題提起することができる。コンテキストに注目し考えをまとめることができる。	自己の内面に既存する論理を変革し、内的世界(世界観・人間観など)を深めることができる。
2	段落・場面ごとに内容を読み取り、5W1Hを意識して整理する。積極的、能動的に注意して「聴く」、「訊く」ことができる。	主張、理由・根拠を的確につかみ、文章全体の主旨を説明することができる。	自分が立てた論理だけでは説明することができない矛盾点に目を向け、新たな読みを提示することができる。
1	文章の段落・場面について理解する。基本的な思想の変遷を理解する。	分析と総合、具体と抽象、比較、因果、理由と根拠、推論などの思考コードを理解する。	他者の考えを批判的に検討することの意味を理解する。言葉・思考の可能性と限界を知る。
	A 知識・技能	B 応用・実践	C 批判・創造

学期	月	単元	単元目標	主な活動
1	4	ことばについて探求する	「話す・聞く・書く・読む」の技能の向上をさせるために、一学期はことばについて探求を行う。その探究活動の際には、読解偏重ではなく、映像などの素材を使用する。さらには、インタビューの技法も向上させることで、ことばの使い手となる基礎を固めていく。	<ul style="list-style-type: none"> グループでの創作活動 長文精読探求 インタビュー 学内での創作コンテスト 授業外での読解課題
	5			
	6			
	7			
2	9	生きるための倫理について考える	『羅生門』の下人の生き方を通して、「生きるためなら悪いことをしてもよいのか」という問題に正面から向き合う。その際、近代世界の延長線上にある現代世界に目を向け、グローバル化が引き起こす現代的な社会問題をこの物語の構造にあてはめながら考えるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> グループでの創作活動 長文精読探求 インタビュー 学内での創作コンテスト 授業外での読解課題
	10			
	11			
	12			
3	1	「情報」の本質について考える	情報化社会である現代における「情報」という言葉の本質について、グループ討議と読解作業を通して考察を深める。可能であれば、何かの「広告」を制作することで、「情報」の本質を体験的に学ぶ機会とする。	<ul style="list-style-type: none"> グループでの創作活動 長文精読探求 インタビュー 学内での創作コンテスト 授業外での読解課題
	2			
	3			